

- 文を読んで、だれがだれに言っていることばかを考えること。



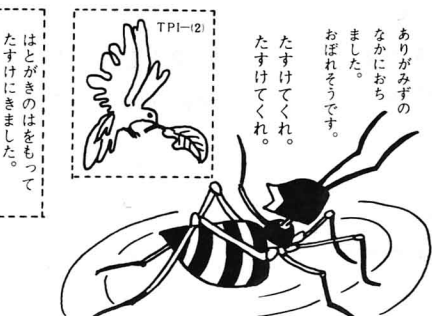
イ. 指導計画

- 第一次 • 四枚のさし絵をみて話の筋を予想する。 } 1時間
- はとが、ありを助けるところを読み、様子や気持ちを想像する。 } (本時)
- 第二次 • ありが、はとを助けるところを読み、様子や気持ちを想像する…… 1時間
- 第三次 • 全文を読み、視写する。…………… 1時間

ウ. 本時の目標

はとが、ありを助ける場面の様子や気持ちを、さし絵と会話を結びつけて読みとらせる。

エ. TPの活用

T P の 活 用	利用のしかた・留意点(※)
<p>TP1 (映像1)</p> 	<p>TP 1 を提示</p> <p>T. 「たすけてくれ。」「たすけてくれ。」って誰が言っているのでしょうかね。</p> <p>P. ありさんです。</p> <p>※さし絵の提示について</p> <p>ありが、はとにむかって「たすけてくれ。」と言っているように解釈されやすいので、初めは、はとの絵をださないようにする。</p>
<p>TP1+TP1-1 (映像2)</p> 	<p>TP 1 にTP 1-1 (TPシート)を重ねる。</p> <p>T. ありさん、どうしたのでしょうかね。</p> <p>P₁ 水の中に落ちたんです。</p> <p>P₂ おぼれそうです。「たすけてくれ。」「たすけてくれ。」って言っているんです。</p>
<p>TP1+TP1-1+TP-2 (映像3)</p> 	<p>子どもの発表をTP 1-1に書く (映像2)</p> <p>T. それじゃ、ありさんの気持ちになって「たすけてくれ。」「たすけてくれ。」と言ってみよう。</p> <p>P. それぞればらばらに。指名して一人ずつ。</p> <p>T. それから、どうなったのでしょうかね。</p> <p>TP 1-1にTP 1-2 (はとの絵)を重ねる。</p> <p>P. はとさんが木の葉をもって助けに来てくれました。</p> <p>T. はとさん、なんと言ったのでしょうかね。</p> <p>P. 今、助けてあげますよ。</p> <p>P. 早くこれにつかまりなさい。</p> <p>子どもの発表をTP 1-1に書く。(映像3)</p>